



日本ペット訪問火葬協会

Pet Visiting Cremation Car Association of Japan

1. 目的・方針

遵守すべき基準を定め、ご依頼主様が安心して業者選びができるよう当協会を設立いたしました。

2. 火葬炉運営基準（運転・操作・点検）

火葬炉を搭載している特殊車であるため、当協会の会員である業者は、火葬車運営基準を遵守し業務を遂行しております。

3. 事故・防犯対策

業務遂行には、細心の注意を払い、事故防止、防犯対策にも基準を定めています。

4. 事業活動

協会主催で行われた会議、研修会等の活動報告

1. 目的・方針

日本ペット訪問火葬協会とは

移動火葬車での火葬業務を行う業者は年々増加傾向にあります。それに伴い、移動火葬業界への苦情やトラブルも増えることとなるでしょう。

当会は、移動火葬車の適切な運転、火葬炉の点検、保守点検、事故対策、保険制度、防犯対策など、遵守すべき業務運営基準を定め、それを遂行する事業者の団体です。お客様がより安心して業者を選ぶことができるよう設立いたしました。

目的

- ペット訪問火葬に関する自主規制の策定・運用。
- ペット訪問火葬に関する実態調査・研究。
- ペット訪問火葬に関する広報・啓蒙。
- ペット訪問火葬に関する教育研修。
- ペット訪問火葬に関する相談・指導。
- ペット訪問火葬を行う事業者に対する認証業務。
- 災害時におけるペット火葬に関する地方公共団体等への協力。
- その他本会の目的を達成するための事業。

方針

- 当会員は、当協会の定める各種業務運行基準を遵守し、飼い主様の「安心」「安全」を実行します。
- 当会員は、飼い主様へのペット訪問火葬サービスの向上に尽力します。
- 当会員は、広告の掲載や飼い主様からのご予約に際し、サービス内容や料金システム等を分かりやすく表示、説明します。
- 当会員とのお取引においてのトラブルは、当協会本部にご連絡ください。

移動火葬車を使用するペット訪問火葬業者は、年々増加の傾向にあります。それに伴い、当事業者への苦情やトラブルも増加しています。

当協会は、移動火葬車の適切な運転、火葬炉の操作、保守点検、事故対策、保険制度、防犯対策など、遵守すべき業務運営基準を定め、それを遂行する事業者の団体です。これにより消費者が、安全かつ安心してセレモニーを委託することができます。

当協会では、会員の運営管理の適正化を推進するために必要な調査研究、情報交換、教育研修、相談指導、社会福祉などを行い、ペット訪問火葬業界の健全な発展を図り、《人とペットの共栄》を目指します。

業務基準

◎車両の構造基準

- ・法令の定める各種基準を遵守した設計であること。
- ・最大積載量以内の火葬炉を設置する
- ・1次燃焼室の体積に見合う2次燃焼室の設置をする。
- ・1次燃焼室に温度計を装着する。

◎運行基準

- ・特殊車両のため交通標識による高さ、幅、重量制限に注意し、モラルある運転を行う。
- ・地域住民の迷惑（騒音、煙害、異臭等）にならない場所でセレモニーを行う。
- ・火葬炉の排出口付近に障害物（電線、屋根、標識）がなく、他車両の交通に支障のない場所に駐車する。必要によりパイロン、車止等を使用する。

◎操作基準

- ・火葬炉の操作は、各社火葬炉メーカーによる研修を受ける。
- ・指導する者は、研修を受け一定の経験や知識のあるものが行う。
- ・各火葬車の焼却容量を把握し、煙害、異臭などのトラブルや事故を防ぐ。
- ・火葬炉（1次、2次）の適切な温度管理を行い、ダイオキシン類等の発生を防ぐ。
- ・副葬品は最小限かつ環境に配慮し、スタッフが確認する。

例、公害の発生源となる物（石油化学製品等）

燃焼の妨げとなる物（果実、書籍、ぬいぐるみ等）

火葬炉設備の故障原因となる物（カーボン製品等）

ご遺骨損傷の原因となる物（金属製品、ガラス製品、缶類、爆発物等）

◎点検基準

- ・火葬炉メーカーにて定期点検を行い、特にバーナーの点火具合や燃料系の漏れ、詰まりなどを入念に点検する。
- ・各定期点検（毎日、週、月、半年、年）を定め、実行する。
- ・自動車に関しても整備工場にて定期的に点検、整備する。

3. 事故・防犯対策

- ・火葬炉の周囲にはダンボール等、可燃物を置かない。
- ・火葬時は、消火器をすぐに使用できる様にスタッフの近くに設置する。
- ・燃料系の漏れ等を確認し、事故防止に努める。
- ・火葬中、スタッフは車から離れない。
- ・拾骨時は、火傷などの恐れがある為、お客様の安全に注意する。
- ・非常時は、警察、消防等に速やかに連絡する。
- ・トラブルが起こった場合、会員は当協会へ必ず報告を行う。当協会はトラブルの原因を調査し、各会員に対して指導を行い再発防止に努める。

★トラブルが起こった場合、協会は会員に対し協会への連絡を義務づけ、協会はトラブルの原因を究明し、会員に対して指導を行い再発防止に努める。

保険

- ・自動車任意保険に加入する。
- ・ペットの火葬を業務内容とする賠償責任保険（火災保険）に必ず加入する。

防犯対策

- ・ご遺体を目視する（ダンボール等に収められている場合やタオルに包まれている場合は一部開封しご遺体を確認する）。
- ・ペットの火葬以外の目的で火葬炉を使用しない。（点検時を除く）
- ・申込書等にある個人情報の漏えいを防止する。

その他・注意事項

- ・火葬料金を明確に表示し、消費者に誤解を与える広告（誇大広告等）をしない。
- ・中型犬、大型犬の取扱いは地域住民の迷惑にないように各社で基準をつくる。

4. 事業活動

日本ペット訪問火葬協会 事業活動

◎平成20年1月17日 設立総会

場所：東京商工会議所 403会議室

時間：14:00～16:30

主な議題：○役員を選任 ○定款について ○業務運営基準について ○平成20年度事業計画について ○その他

◎平成20年2月26日 理事会

場所：藍屋 世田谷店

時間：17:00～18:30

主な議題：○総会で提案された議題の検証 ○その他

◎平成21年2月27日 通常総会

場所：感応寺会館 会議室

時間：14:00～16:00

主な議題：○定款の変更について ○業務運営基準の改正について ○平成20年度事業報告について ○平成21年度事業計画について ○その他

◎平成22年6月24日 通常総会

場所：感応寺会館 会議室

時間：14:00～16:00

主な議題：○役員選任について ○業務運営基準の改正について ○平成21年度事業報告について ○平成22年度事業計画について ○マスコミ対応について ○新会員について ○その他

○平成22年7月5日 第一回 研修会

場所：埼玉県和光市

時間：12:00～14:00

主な内容：火葬炉の性能調査